

## 授業で華道を体験



11月16日、城山小学校の6年生が華道を体験しました。伝統文化を習い日本の良さを学ぼうと授業に取り入れているものです。講師は地元で華道を教えている織田満子さん。まず子ども達に思い思いの花や葉を選んでもらい、花器との色や形の取り合わせをアドバイスしました。

自由な発想で楽しく生けられていく花を、「風になびくような感じで」「赤を引き立てるには白い花もうまく使って」などわかりやすく指導。でき上がった12人の作品は、翌日の学習発表会で展示されました。

## 周防大島がモデル 小説の完成を報告

周防大島で音楽活動を続けている兄妹デュオ、マウンテンマウスをモデルにした小説の完結編が出版され、作者のかしわさんがマウンテンマウスとともに町長を訪問しました。小説の舞台は周防大島がモデルで、風景や方言も取り入れた楽しい作品となっています。

かしわさんは、兄妹との出会いをきっかけに、周防大島にたびたび取材に訪れ小説を執筆。全国の人に周防大島のことを知ってもらおうきっかけになればと話していました。



## 東京大島郡人会総会を開催



## 人権ってなんだろう

11月27日東京銀座において、東京大島郡人会総会（藤本啓治会長・土居出身）が開催されました。同郡人会は、明治時代に設立という長い歴史を誇っています。今総会で124回を数え、町からは中本町長、町議会議員さんが出席。地元選出の国会議員や多数の東京在住者が集まり親交を深めました。

また、町観光協会の皆さんによる「みかん鍋」の試食もあり、好評を博していました。

11月7日、久賀保育園に人権イメージキャラクター「人KENあゆみちゃん」が登場。子ども達に人権のことをわかりやすく知ってもらおうと、山口地方事務局岩国支局と地元人権擁護委員による人権出前講座が開催されました。

命を大切にすること、思いやりの心をもって人に接することをキャラクターと人権擁護委員が教え、一人ひとりの人権を守るといふことの大切さを楽しく学びました。